

建築工事監理マネジメント研修の研修員を募集します！【ハイブリッド研修】

～建築工事発注から完成引き渡しまで建築工事監理マネジメントの要点を学びます！～

この研修では、公共建築物の施設整備等に携わる国・地方公共団体等の職員を対象に、公共建築物の建築工事監理マネジメントに必要な専門知識について、総合的に学びます。

具体的には、国土交通省の講師から関係法令の動向等を学ぶほか、現場経験豊富な民間企業の講師から工事監理業務のポイント等について学びます。また、課題研究では工事監理業務を委託する場合の業務上のポイント等について検討を行います。

本研修は、WEB会議システムを活用したオンライン期間と大学校で行う集合期間を併せた「ハイブリッド研修」で実施します。

■研修内容

1 座学

講話、品確法と公共建築工事の発注者の役割、建設業法、建築施工に関する先端技術、公共工事の会計検査、公共建築工事における施工品質の確保、官庁営繕における生産性向上の取組、建築工事監理総説、工程計画と管理、安全計画と管理、品質管理、工事監理者の法的責任、監理業務の委託と管理、工事検査のポイント、居ながら改修工事の実務事例、公共建築工事積算～積算基準及び公共建築工事の施工円滑化について～、工事監理のための建築構造知識、電気設備発注図・機械設備発注図の読み方、最新の建築の生産システム、施工業者が行う現場での実行予算管理、工事監理段階での環境対策、コンプライアンス

2 課題研究

庁舎工事の事例を用いて、工事監理業務を委託する場合の業務上のポイント等について検討を行います。

■対象者（定員50名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の職員で、国・地方公共団体の庁舎等公共建築の施設整備等に係わる業務を担当し、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年6月26日(月)～7月5日(水) 8日間
(オンライン：6/26～6/30 集合：7/3～7/5)

場所：オンライン期間 Microsoft Teams が接続可能であれば
官署・自宅の指定は行いません。

集合期間 国土交通大学校小平本校
(東京都小平市喜平 2-2-1)

経費：費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日
テキスト代等(予定) 36,000円(税込、別途送料がかかります)

■募集期間 令和5年5月11日(木)まで

■研修のイメージ
(オンライン講義の様子)

※研修員はPC画面を通して受講します。
※Microsoft Teams が接続可能であれば官署・自宅の指定は行いません。

(班別討議の様子)



※班別討議のイメージです。
※パーテーションなどで感染対策を講じ、3密を避けて実施します。

募集状況については、国土交通省ホームページ「国土交通大学校からのお知らせ」にも掲載しておりますので、ご覧下さい。(https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008884.html)

■前回の研修参加者の声(概要)

オンライン研修を通じて建築に関する知識を得る事が出来た。また、国土交通大学に集合しグループによる活動を実施し、課題の作成をしながら様々な話が聞けたことを、今後の業務に活かしていきたい。(国職員)

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

建築科 原・田中

直通 042-321-7074

FAX 042-321-7081

col-keikakukanri3@gxb.mlit.go.jp